

山陰地質情報展チャレンジコーナー —地学クイズ—

坂野 靖行¹⁾・柳沢 幸夫¹⁾・利光 誠^{1,2)}

山陰地質情報展において楽しみながら地学に興味を持ってもらうために、パソコンによる地学クイズのコーナーを設置しました。この地学クイズは、地質標本館において常時体験できるもので、地質情報展が開催されるたびに問題の充実をおこなってきました。

クイズに参加した延べ人数は181名でした。参加者はまず最初に「地学一般」、「岩石」、「鉱物」、「化石」の4分野の選択を行います。選択率は高い順から「化石」(32%)、「地学一般」(30%)、「岩石」(19%)、「鉱物」(18%)で化石が第1位となりました。やはり昨今の恐竜ブームのせいか化石に対する興味が高いようです。各分野には問題が20程度用意されており、そこからランダムに5つが出題されます。問題は四択方式をとっています。全体の正答率は58%でした。各分野の正答率は高い順に「化石」(61%)、「地学一般」(60%)、「岩石」(58%)、「鉱物」(52%)でした。全問正解者は「地学一般」11名、「岩石」7名、「鉱物」6名、「化石」8名でした。

正答率が80%以上である問題の例を以下に示します(括弧内に選択肢を示します)。

問 世界で最も深い海はどこでしょう?(1. 千島・カムチャッカ海溝, 2. 日本海溝, 3. 伊豆・小笠原海溝, 4. マリアナ海溝)

問 石灰岩地帯で、水の侵食によってできる特殊な地形を何と呼ぶでしょう?(1. カルスト, 2. V字谷, 3. 扇状地, 4. カール)

問 北海道の有珠山は2000年3月27日から火山性地震が増え始め、3月31日に噴火しました。では、前回の噴火は何年におこったでしょう?(1. 1983年, 2. 1977年, 3. 1944年, 4. 1910年)

問 次の地下資源のうち、日本が輸入に頼ってい

ないものはどれでしょう?(1. 石灰岩, 2. 石油, 3. 石炭, 4. 鉄鉱石)

問 アルミニウムの原料はなんでしょう?(1. 氷晶石, 2. 氷長石, 3. ボーキサイト, 4. グアノ)

問 以前に絶滅し化石としてのみ産するとされてきた生物が、その後生存が判明した場合「生きている化石」と呼びます。次のうち、「生きている化石」はどれでしょう?(1. タンポポ, 2. ハチノスサンゴ, 3. シーラカンス, 4. ライオン)

正答率の高い問題は、やはり中学や高校などの教科書に出てくる内容のものが多くようです。カルスト地形、ボーキサイト、シーラカンスは一般知識として浸透しているようです。またテレビで頻繁に登場した有珠山の噴火に関しては高い関心があったようです。やはり当然のことですが、学校教育とテレビ等のマスメディアが地学の普及に大きく貢献しているようです。

ご当地問題としては山陰ということで「たたら」に関する以下の問題を出題しました。

問 「たたら」とは、風化したある岩石をつきくずして、「かんなながし」と呼ばれる方法で砂鉄を取り出して行く日本古来の製鉄法ですが、山陰においてはその岩石とは次のどれでしょう?(1. 砂岩, 2. 泥岩, 3. 安山岩, 4. 花こう岩)

この問題の正答率は40%とやや低く、岩石名の一般への普及はまだまだといった印象を受けました。

今後とも良い問題を追加していき、地学クイズの充実をはかっていければと考えています。

BANNO Yasuyuki, YANAGISAWA Yukio and TOSHIMITSU Seichi (2001): Quiz on geology of Japan.

<受付:2001年1月31日>

キーワード:山陰地質情報展, 地学クイズ, 地質標本館

1) 産業技術総合研究所 地球科学情報研究部門
2) 産業技術総合研究所 地質標本館